



平成28年5月13日

各 位

会社名 株式会社 F R S
 (登記社名 株式会社フォーバル・リアルストレート)
 代表者名 代表取締役社長 吉田 浩司
 (JASDAQ・コード9423)
 問合せ先 取締役管理部長 早川 慎一郎
 (TEL03-6826-1502)

平成28年3月期実績値と前期実績値との差異に関するお知らせ

当社は、平成28年3月期(平成27年4月1日～平成28年3月31日)の通期業績について、前期実績値との間に下記のとおり差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 前期実績値(平成26年4月1日～平成27年3月31日)と当期実績値(平成27年4月1日～平成28年3月31日)との差異について

(1) 連結

(百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績値(A) (平成27年3月期)	686	0	21	16	0円75銭
当期実績値(B) (平成28年3月期)	925	32	32	32	1円40銭
増減額(B-A)	239	32	11	16	—
増減率(%)	35.0	—	53.3	100.2	—

(2) 個別

(百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績値(A) (平成27年3月期)	299	0	21	16	0円75銭
当期実績値(B) (平成28年3月期)	479	30	32	32	1円40銭
増減額(B-A)	180	30	11	16	—
増減率(%)	60.3	—	53.2	99.7	—

2. 差異の理由

当連結会計年度において、当社グループは顧客企業の移転時における、不動産物件の仲介から内装工事、各種インフラの整備やオフィス機器・什器の手配までをトータルにサポートするソリューション事業を中心に事業活動を行ってまいりました。平成26年8月よりフォーバルグループ各社より出向社員を受け入れ営業人員を増強したことから、売上高、各利益とも前期に引き続き順調に推移いたしました。

その結果、売上高、各利益とも、前期実績を上回る結果となりました。

(ご参考) 業績予想(平成28年2月9日付)と実績値との差異について

(1) 連結

(百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	—	30	30	29	1円24銭
当期実績(B)	925	32	32	32	1円40銭
増減額(B-A)	—	2	2	3	—
増減率(%)	—	8.7	9.7	12.6	—

(2) 個別

(百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	—	24	29	28	1円20銭
当期実績(B)	479	30	32	32	1円40銭
増減額(B-A)	—	6	3	4	—
増減率(%)	—	27.6	13.2	16.6	—

(注) 平成28年3月期の業績の詳細につきましては、本日公表の「平成28年3月期 決算短信」をご参照ください。

以上